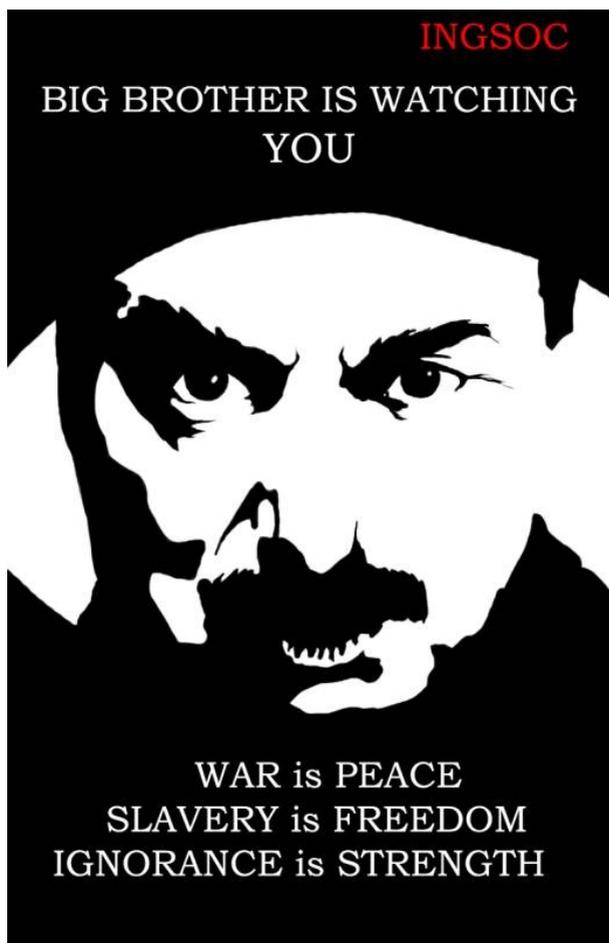


見られている



2012.9.22

秋野終三

【質問】

『たのしい授業』（仮説社）に、ある実践が掲載されました。それは、教室のゴミ箱でゴミ分別を徹底させるための実践でしたが、どんなことをしたのだと思いますか。

■ watching you

彼は、ゴミ箱やゴミ箱の上の壁に目の写真を貼り付けました。
「他人の視線があれば、ちゃんと分別してくれるのではないか」



というわけです。

【問題】

では、この実践により、ゴミの分別は徹底されるようになったのでしょうか。

予想

- ア よくなった
- イ あまり変わらなかった
- ウ かえって悪くなった

■ 効果

実践者は次のようにコメントしています、

生徒はやたらと視線を感じるらしくかなり嫌がっています。

いちいち、「お前ら分別きちんとしろ」なんて怒るより、こんな工夫で上手くいくならいいですね。これはかなり効果があるように思います。これを貼ってからのいい状態です。他のクラスからも生徒が来て、写メをとって喜んでいます。

生徒はアイドルの目なら良いと言っています（笑）そうなればゴミも持ち帰るかもしれません。

授業中まで視線を感じるらしいですよ。目と言うのはすごく大事なんですね。しかもにらんでるから…。

どうやら効果的だったようです。



【質問】

これは素晴らしい教育実践なののでしょうか。それとも何か問題があるのでしょうか。みんなの考えを出し合ひましょう。

【問題】

実践者は、この実践をネットに書き込み、何人かがそれに反応しました。では、どんな反応が一番多かったのでしょうか。

予想

ア 称賛

イ 批判

ウ 疑義

■反応

反応は、概ね好意的なものでした。

- ・面白い！
- ・モデルによるんちゃうん？ 確かに効果がありそうやね。
- ・学校中においたら、ゴミの多いゴミ箱は人気の先生なのかあるいは・・・
- ・目は口ほどにものを言う！ インパクトがありますね。会社で使おうかな？
- ・ちょっと 注意 喚起を呼びかけ 自制心を起こさせる ポスターになりそうですね
- ・これは、オーウェルの『1984』の世界ですね。恐ろしい,,,



『1984』は、監視社会になった近未来を描いた小説です。そこでは人々は、常に「テレスクリーン」で監視されています。最高指導者は「ビッグ・ブラザー」といい、街や建物の内部

には、ビッグ・ブラザーの顔と一緒に、「ビッグ・ブラザーは、あなたを見ている」と書かれたポスターがあちこちに貼ってあります。

実は、この実践は、実践者の発案ではありません。実践者によ

ると、「アメリカの心理学者の実験で、人が見ていないところで公共性を高めるには、目の絵を張ればよいという番組をみてやってみました」とのことです。

では、この原典を調べてみましょう。

【問題】

この実験は、英国ニューキャッスル大学でのメリッサ・ベイトソンの研究によるものです。その実験は、次のようなものでした。

休憩室に様々な飲み物を用意し、飲んだ職員はその代金をビンに入れることにしました。そして、そのビンの前に、代金を書いたポスターを貼ったのです。ポスターには、金額の他に、写真が貼られていました。写真は一週間ごとに、目の写真と花の写真が交互に取り替えられました。

つまり、〈写真によって、「正直に代金を払うかどうか」に違いがあるか〉を10週間調べたのです。

では、目の写真の時と花の写真の時で、「支払われた金額の実際に飲まれた金額に対する割合」に、どれぐらい違いがあったのでしょうか。

予想

- ア ほとんど違いは無かった
- イ ε 0%目の写真の方が良かった
- ウ ε 00%目の写真の方が良かった
- エ そのほかの考え

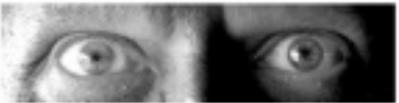
■視線の効果

1 リットルあたりで比較すると、花の写真の時は、最低で実際の1割分のお金しか支払われないことがあったのに対して、目の写真の時は、最高で7割の支払いがありました。平均しても、目の写真の時の方が、花の写真の時よりも、約3倍も支払いが良かったのです。

研究者はこの結果について、「これらは、脳の顔や目に対する自然な反応であろう。人々は他人の視線にさらされていると、〈他人がどう思うか〉ということに気にするのである。個人にとって協力的な行動をするのはよい長期戦略である。なぜなら、必要なときに見返りが期待できるかも知れないからである。この実験結果は、反社会的行動を押さえるのに役立つことだろう」と述べています。

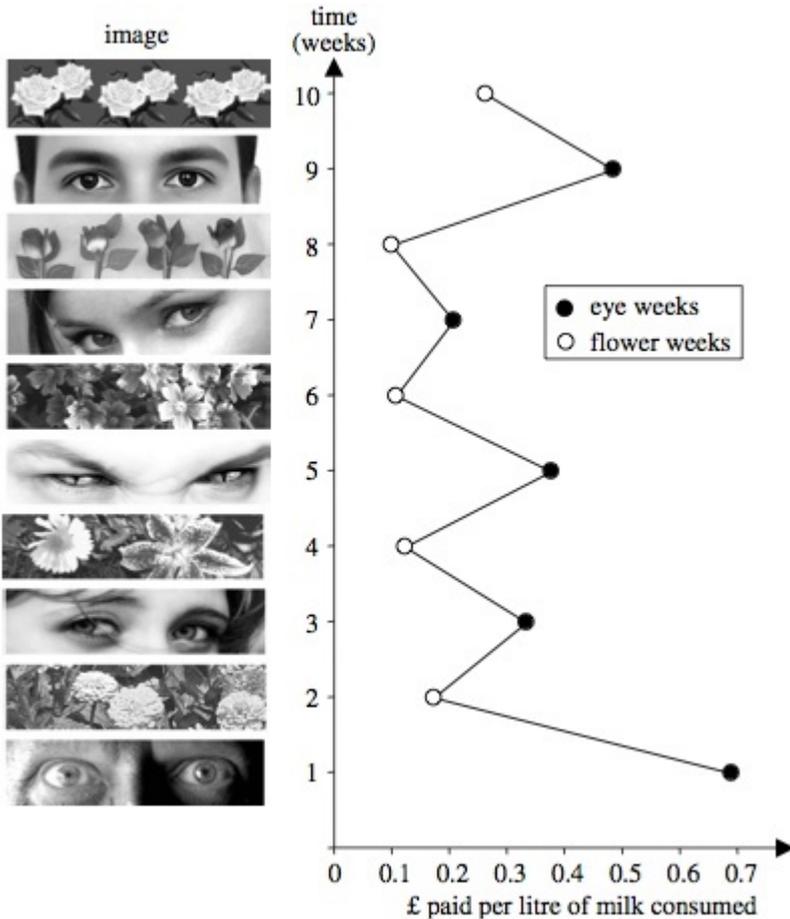
【問題】

では、一番効果的なのは、どんな目なのでしょうか。実験に使った、目の写真から選んでください。それとも、どんな目でもあまり違いは無いのでしょうか。また性別の影響はあるのでしょうか。

image	ti (width)
	10
	9
	8
	7
	6
	5
	4
	3
	2
	1

■ 効果的な視線

実験結果を見ると、一番効果的だったのは、「正面から見つめる目」で、そこにあまり感情を感じられないものでした。「斜めから見つめる目」や「女性の目」には、それほどの効果は無いようで



す。しかし、この実験結果を知らなくても、『1984』のポスター

を思い浮かべれば、わかることです。そして、研究者が言うように、『1984』では、まさに「反社会的行動を抑えるため」に、この視線が使われているのです。



■脅し教育

このように、私たちは、他人の視線を恐れます。板倉聖宣先生が言うように「他人の評価の影」におびえているのです。この恐怖を用いて、「反社会的行動を抑え込む」のは可能でしょう。しかし、それは、しつけではあっても、教育ではありません。「脅し教育」は、余りに簡単で効果的です。それで、今や学校教育の隅々にまで行き渡っており、もし今の学校教育から「脅し」を排除したら、何も残らなくなるのではないかと思えるほどです。

だからこそ、「たのしい授業の思想」は革新的すぎるのです。子ども達が「嫌だ」と感じる脅しでは無く、「たのしい」と思えることをやって行くのですから。

そして、たのしい授業を受けた子ども達は、他人の視線や評価では無く、自分の評価で主体的に生きていってくれるようになります。社会や親や担任が与える「夢」ではなく、自分のたのしみのために生きて行くようになるのです。これはまさに「反社会的行動」となるのかも知れません。しかし「個人があってこそその社

会」なのです。個人が抑圧される社会は、定義的にもおかしいのです。『銀河英雄伝説』でヤン・ウェンリー提督は、決戦に先立って将兵に告げます。「この戦いにかかっているのは、たかだか国家の存亡だ。個人の自由と権利に比べればたいした価値のあるものではない。気楽にやってくれ」

現在、「ヤン・ウェンリー」を育てるためには、残念ながら、今の教育を可能な限り受けさせないことです。五味太郎さんはいいます。『勉強しなければ大丈夫』と。そして、10万人以上のたくましい現代の子ども達が不登校として学校を拒否しています。未来は明るいのです。次に変わらなければならないのは、教師や学校の方です。

ビック・ブラザーを愛してはいけません。



**BIG BROTHER IS
WATCHING YOU**

■ 典拠文献

- ・『たのしい授業』 No.394 仮説社
- ・ Facebook
- ・ Cues of being watched enhance cooperation in a real-world setting (Melissa Bateson, Daniel Nettle & Gilbert Roberts)
<http://www.altruists.org/f885>
- ・ When it comes to honesty the eyes have it!
<http://www.news-medical.net/news/2006/06/28/18612.aspx>
- ・ ジョージ・オーウェル 『1984』
- ・ 田中芳樹 『銀河英雄伝説』

■ 参考文献

- ・ 丸山秀一 「日本の教育の現状」 『たのしい授業』 NO.363

